



宮島水族館キャラクター
メリーちゃん

図書館だより

8月5日(日)
カブトガニが
やってくるよ!



宮島水族館キャラクター
アルくん

NO. 243 2018年8月号
(2018年8月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話 (0829) 20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

ハラハラ・ドキドキ! 背すじもこおる?! おはなし たまたまてばこ

昔話や創作のちよつと **こわ〜い** お話を語って聞かせるストーリーテリングのお話会です。

と き: 8月19日(日) 16時~17時

と ころ: さくらびあ リハーサル室

対 象: 小学生から

定 員: 先着 30名

(保護者同伴可、大人のみ参加可。)

申 込: はつかいち市民図書館へ直接または電話で

電 話: (0829) 20-0333



はつかいち市民図書館 ☎ (0829) 20-0333

* 今月の展示 *

《中央展示》

『戦争ってなんだろう?』

平和のために私たちができること

— 小・中学生に今読んでほしい

戦争と平和の本 —



《企画展示①》

『りゅうぐうへの使い・宇宙の旅』

8月28日(火)に、はつかいち文化ホールさくらびあ大ホールで“夏休みファミリー講演会 夏の宇宙に想いを馳せて〜「はやぶさ2」ついに小惑星「りゅうぐう」に到着!〜”があります。図書館では、宇宙に関する本を集めて展示しています。

《企画展示②》

『わくわく水族館』

8月5日(日)に宮島水族館からカブトガニがやってきます。宮島水族館で展示されている水の生きものや水族館に関する本を集めて展示しています。

展示期間: 7月27日(金) ~ 8月22日(水)



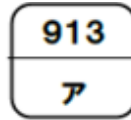
さくらの小部屋

第4回

みなさん、こんにちは！ はつかいち市民図書館広報担当のはつかいちさくらです。
前回に引き続き、図書館での本の探し方についてお話しします♪



図書館の本の背表紙に貼ってあるこのシール→



「請求記号」といいます。

上段の数字は本の内容を表す「分類記号」、下段のカタカナは「図書記号」といって著者名等の頭文字です。
そして図書館の本は分類記号の数字順に並べられた後、(同じ分類記号の中で) 図書記号の五十音順に並べられているということまでは、前回お話ししました。

今回はこの「分類記号」の数字の意味なのですが——実はこの数字、本の内容を表している記号なのです！

請求記号はこの世のすべてのものを、0～9の数字を使って大まかに10個のグループに分けています。

ですので、この10個の数字の意味を少しでも覚えていると、図書館で本を探すときにどこに何の本があるか見当が付きやすくなります。こんな感じになっています ↓

0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然
5 技術	6 産業	7 芸術	8 言語	9 文学

う～ん、でもこれだけだとどんな内容の本があるかパッと思い浮かばないものもありますよね…。
次回はそれぞれの数字が持つ意味を、もっと掘り下げて説明したいと思います！ お楽しみに(^)/



新しく入った本(一般書)

図書館には1カ月に約500冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

- 『Google サービスがぜんぶわかる本』 完全版 洋泉社 007.5/㌿
- 『一生モノの美しさを手に入れた人が幸せになる』 一色由美子／著 大和書房 159.6/㌿
- 『<近代都市>広島の形成』 布川弘／著 吉川弘文館 217.6/ㄨ
- 『旅がグンと楽になる7つの極意』 下川裕治／著 産業編集センター 290.9/ㄨ
- 『身内がトラブルに遭ったときの手続き』 最新版 マガジンハウス L320/ミ
- 『見る力』 阿川佐和子／著 大塚宣夫／著 文藝春秋 S369.2/7
- 『地層のきほん』 目代邦康／著 笹岡美穂／著 誠文堂新光社 456/ㄱ
- 『「きぼう」のつくりかた』 長谷川義幸／著 地人書館 538.9/ハ
- 『冷凍フルーツのひんやりスイーツ』 あまこようこ／著 主婦の友社 596.6/7
- 『私、B級観光地プロデューサーです!』 大泉敏郎／著 ワニ・プラス ワニブックス(発売) 689.4/㌿
- 『力がなければ頭を使え』 迫田穆成／著 田尻賢誉／著 ベースボール・マガジン社 783.7/ㄨ
- 『愛することば あなたへ』 瀬戸内寂聴／著 光文社 914.6/ㄱ
- 『きげんのいいリス』 トーン・テレヘン／著 長山さき／訳 新潮社 949.3/ㄱ
- 『愛と勇気を、分けてくれないか』 清水浩司／著 小学館 F/ㄨ

戦争ってなんだろう？

平和のために 私たちができること

— 小・中学生に今読んでほしい 戦争と平和の本 —

戦争や平和の本を読んだことがありますか？ 8月の中央展示では、戦争や平和について知ることができる本を、7つのテーマで紹介しています。

せんそうってなんだろう？

「たたかう」ってどういうこと？ なぜ、人はたたかうの？ どうして平和にならないの？ 知ることからはじめる本

わたしたちの声が聞こえますか？

戦争で傷ついた動物や木、建物なども私たち人間に語りかけている。そんな声なき声に耳をかたむける本

子どもたちの体験

みんなと同じ子どもたちが見たこと、感じたこと。戦場で戦った兵士の体験などを共に感じる本



▲ 8月の中央展示の様子。あなたなら、どのテーマから読みますか？

ひとりの声から、行動から、何かが変わる

知る→伝える→知る→伝える。あなたも読んで、知って、伝える人になるための本

8月22日(水)まで展示中！

テーマごとに、本のリストを用意しています。

絵や音楽がある♪

苦しく、困難な時でも、絵をかいたり、歌ったり、なにかを作ったりすることから、力や希望が生まれる本

前を向いて、生きるんだ！

走って、逃げて、隠れて…。住む場所がなくなっても、家族と離ればなれになっても、生きていく。力強さにあふれた本

未来は勇気と希望から生まれる

勇気と希望を持っていたから、今がある。だからこそ今、読もう！ 未来を信じることができる本

参考資料

- 『明日の平和をさがす本 戦争と平和を考える絵本から YA まで 300』宇野和美・さくまゆみこ・土居安子・西山利佳・野上暁/編著 岩崎書店
『きみには関係ないことか '03～'10 戦争と平和を考えるブックリスト』京都家庭文庫地域文庫連絡会/編 かもがわ出版 ('97～'03 版もあり)
『今、この本を子どもの手に』東京子ども図書館/編 東京子ども図書館
『子どもの心を育てる良書目録 ほんはともだち』広島市こども図書館 (隔年発行)
雑誌『子どもと読書』親子読書地域文庫全国連絡会 (隔月発行)

平成30年度 **子どもと本の講座**

小さな子どもは絵本が大好きです！一緒に絵本を楽しむコツを学んでみませんか？

回	とき	ところ	講師	内容
1	9月3日(月) 13:30~ 15:30	廿日市 市役所 7階会議室	日本赤十字広島 看護大学准教授 丸山 愛子さん	3歳までの発達と 絵本の読み聞かせ 幼児心理学を長年研究されてきた丸山愛子さんが、3歳までの発達と絵本の読み聞かせの効用を、おすすめの絵本とあわせて解説します。
2	9月18日(火) 13:30~ 15:30	廿日市 市役所 7階会議室	NPO ブックスタート	ブックスタート ~赤ちゃん絵本をひらいたら~ 赤ちゃんに読み聞かせを行うブックスタートについて、その意義やポイントなどをわかりやすく伝えます。

定員：各回 30 人（定員になり次第締め切ります）

申込：はつかいち市民図書館へ直接または電話で

1 回のみの受講も可能です。どなたでもお気軽にご参加ください！

※この講座は大人の方向けです。



8月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 ◎	4
5	6	7	8	9	10	11 ★
12	13	14	15	16	17 ◎	18
19 👻	20	21	22	23 休館	24	25 ★
26	27	28	29	30	31	

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 10時30分~
2回目 11時~

※整理券をお渡ししています。
相談カウンターにお申し付けください。

★おはなし会

【対象】幼児~小学校低学年

【時間】11時~

※場所はいずれも図書館会議室です。



ハラハラドキドキ! 背すじもこおる?!

おはなし たまてばこ

【時間】16時~17時

※場所はさくらぴあ リハーサル室です。